

プレ公示案件への質問回答

【競争参加者様へ：留意点】

プレ公示段階での質問回答での回答内容は、企画競争説明書／入札説明書の段階で変更の可能性があります。

2022年8月24日 更新

質問者記入欄					JICA記入欄	
公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2022年8月31日	21a01198000000	トルコ国ブルサ大都市圏における地震リスク軽減・防災計画プロジェクト	地球環境部 防災グループ	本件は8月3日のプレ公示には掲載されていましたが、8月10日のプレ公示からは削除されておりました。削除された理由をお聞かせいただければ幸いです。	本事業のR/D署名に必要となる、日本-トルコ国間の口上書交換にはもう数か月要する見込みとなっております。このため、一旦プレ公示は取り下げ、両国間の口上書交換、及びR/D署名時期の目途が立った段階で、改めてプレ公示を掲載する予定です。	2022年8月24日
2022年8月31日	22a00393000000	ネパール国タライ流域洪水リスク管理プロジェクト詳細計画策定調査（河川整備計画・法制度・都市計画・環境社会配慮）（一般競争入札（総合評価落札方式））	地球環境部 防災グループ	業務内容のなかでは【活動内容】として、「本業務の業務従事者は、技術協力プロジェクトの仕組み・手続きを十分に把握の上」と記載されております。この技術協力とは、当該流域の洪水リスク管理を目的とした協力準備調査による①治水計画マスタープラン作成（構造物・非構造物のいずれの対策も含む）、②無償資金協力/有償資金協力の計画内容作成、③ネパールの治水関連の組織能力強化（非構造物対策・ソフト分野）、のいずれのスキームを目指すものでしょうか？ 本詳細計画策定調査では、①～③のいずれのスキームを次の段階で想定されていますか？	本業務は、技術協力プロジェクトの前段階に行う詳細計画策定調査です。技術協力プロジェクト行う上で、今後の方向性を決める重要な局面であるという観点で、技術協力プロジェクトの仕組み・手続きをご理解いただいたうえで、記載の目的を達成するための協議・交渉にご参加いただくよう公示させていただいております。	2022年8月24日
2022年8月31日	22a00427000000	パキスタン国パンジャブ州における道路アセットマネジメントシステム能力向上プロジェクト（QCBS）	社会基盤部 運輸交通グループ第1チーム	8/4のECFA向け説明会で共有された企画競争説明書（案）の10、11ページの内容について質問します。 本事業は道路アセットマネジメントシステム能力向上プロジェクトとなっておりますが、上位目標によると舗装（PMS）と橋梁（BMS）のみのアセットとなっています。本事業では舗装と橋梁のみの修繕計画の立案を行う理解でよろしいのでしょうか？（舗装・橋梁以外の道路アセットは含まない）。	本事業につきましては、舗装、橋梁の修繕計画の立案を行えるように各種データベースの構築、RAMS課の能力向上を行うものとなります。ご認識の通り、上記2点の補修計画を主体として路線全体の補修計画を策定することを目的としております。	2022年8月24日
2022年8月31日	22a00427000000	パキスタン国パンジャブ州における道路アセットマネジメントシステム能力向上プロジェクト（QCBS）	社会基盤部 運輸交通グループ第1チーム	8/4のECFA向け説明会で共有された企画競争説明書（案）11ページの内容について質問します。 事業完了報告書(1-1)では、NHAIには、2003年にHDM-4、2008年に世銀によりRAMSを導入されたと記載されています。本事業の対象となるパンジャブ州のG&WもHDM-4とRAMSを利用しているのでしょうか？	HDM-4及びRAMSについては、現状は利用されておりません。HDM-4に関しては、プロジェクト開始後に利用することを検討しますが、調査時のC/Pとの協議においては、PMS、BMSの導入を期待されております。	2022年8月24日
2022年8月31日	22a00427000000	パキスタン国パンジャブ州における道路アセットマネジメントシステム能力向上プロジェクト（QCBS）	社会基盤部 運輸交通グループ第1チーム	8/4のECFA向け説明会で共有された企画競争説明書（案）の11、15ページの内容について質問します。 「活動2-3：道路・橋梁維持管理に関するPMS/BMSソフトウェアの開発、橋梁点検データ入力アプリケーションソフトウェアの開発」となっていますがPMS/BMS/橋梁点検データ入力アプリケーションソフトウェアは現地/本邦再委託で開発することでしょうか？ 既存の①HDM-4、②RAMS、③JICA橋梁維持管理プロジェクト（2019年完了）で開発したBMS等とは別に新たな開発の予定ででしょうか？	アプリケーションソフトウェアの開発につきましては、現地/本邦どちらかで開発するかについてはこれからC/Pと協議を行い、決めていきますので、プロポーザルでは御社の想定を記載いただけますと幸いです。 橋梁のソフトウェアにつきましては、既存のソフトウェアとは別に新たに構築することを想定しております。 RAMS等につきましては、既存のソフトウェアに追加で項目を作成することを想定しております。	2022年8月24日
2022年8月31日	22a00427000000	パキスタン国パンジャブ州における道路アセットマネジメントシステム能力向上プロジェクト（QCBS）	社会基盤部 運輸交通グループ第1チーム	8/4のECFA向け説明会で共有された企画競争説明書（案）の11、15ページの内容について質問します。 「活動2-2：橋梁維持管理に必要となる機能のデータベースへの付加」となっていますが「必要となる機能のデータベースへの付加」はJICAプロジェクトで2016-2019年に開発したBMSに付加することでしょうか？	上記の回答の通り、新たに開発してBMSへの機能実装を想定しております。	2022年8月24日
2022年8月31日	22a00427000000	パキスタン国パンジャブ州における道路アセットマネジメントシステム能力向上プロジェクト（QCBS）	社会基盤部 運輸交通グループ第1チーム	8/4のECFA向け説明会で共有された企画競争説明書（案）の11ページの内容について質問します。 「活動2-2：橋梁維持管理に必要となる機能のデータベースへの付加」は、「活動2-2：道路・橋梁維持管理に必要となる機能のデータベースへの付加」では、ないでしょうか？	道路維持管理のデータベースにつきましては、既存のデータベースが構築されておりますので、活動2-2につきましては、記載の通りとなります。	2022年8月24日
2022年8月31日	22a00427000000	パキスタン国パンジャブ州における道路アセットマネジメントシステム能力向上プロジェクト（QCBS）	社会基盤部 運輸交通グループ第1チーム	8/4のECFA向け説明会で共有された企画競争説明書（案）の15ページの内容について質問します。 ネットワークマネジメントの基本方法論とは、わかりやすく言うとどのようなものでしょうか？	ネットワークマネジメントの基本方法論とは、道路の各路線をどのように維持管理していくべきかの方法論を指しております。	2022年8月24日
2022年8月31日	22a00427000000	パキスタン国パンジャブ州における道路アセットマネジメントシステム能力向上プロジェクト（QCBS）	社会基盤部 運輸交通グループ第1チーム	8/4のECFA向け説明会で共有された企画競争説明書（案）の16ページの内容について質問します。 「活動3-3：道路の計測（Falling Weight Deflectometer: FWD、Laser Profiler: LP等）・点検・診断に係るOJTの実施」となっていますがFWD、LP等の機材はパンジャブ州が既に保有しており、借用して使用するというのでしょうか？ 仮にパンジャブ州から借りた場合はオペレーター及び機材の費は、別途見積りで良いのでしょうか？	ご認識の通りとなります。	2022年8月24日
2022年8月31日	22a00427000000	パキスタン国パンジャブ州における道路アセットマネジメントシステム能力向上プロジェクト（QCBS）	社会基盤部 運輸交通グループ第1チーム	8/4のECFA向け説明会で共有された企画競争説明書（案）の21ページの内容について質問します。 業務従事者：橋梁維持管理計画は、語学能力は評価されるとなっております。一方、道路維持管理計画は、語学能力は評価せずとなっておりますが、評価しない特別な理由ありませんでしょうか？	道路維持管理計画について語学評価を設定していない理由としては、海外業務の経験が少ない技術者の方でも参加しやすくなるようするためです。	2022年8月24日
2022年8月31日	22a00427000000	パキスタン国パンジャブ州における道路アセットマネジメントシステム能力向上プロジェクト（QCBS）	社会基盤部 運輸交通グループ第1チーム	8/4のECFA向け説明会で共有された企画競争説明書（案）の21ページの内容について質問します。 外部説明会では ⑤ モニタリング評価 ⑥ アセットマネジメント補助 Pre公示では ⑤ モニタリング評価 ⑥ モニタリング評価 補助と記されています。⑥ アセットマネジメント補助が正しいと理解してよろしいでしょうか？	ご認識の通りとなります。	2022年8月24日
2022年9月7日	22a00177000000	全世界2022年度案件別外部事後評価パッケージIV-2(インド、ヨルダン、キルギス、ウガンダ) (QCBS)	評価部 事業評価第一課	ヨルダンのバルカ県送配水網案件における評価において、どの評価指標に対して衛星画像データをどのような方法で利用することを検討していらっしゃるのかお伺いいたします。	詳細分析として、「（裨益者における）発現する事業効果（接続割合、給水量、給水時間、水質など）の差異の確認」を想定しており、その分析方法として衛星データ利用の提案とする予定です。詳細は9/7の公示でご確認をお願いいたします。	2022年8月24日